



にんちしょう

かいせつ

かいとう

認知症クイズ 解説と回答

1 認知症はどのような病気でしょう？

- ① ものの忘れをしてすこしずついろいろなことを覚えていられなくなる病気
- ② 筋肉がおとろえてどんどん歩けなくなる病気

正しい解説は①

認知症は脳の病気で、物忘れがひどくなったり、今まで簡単にできていたことができなくなったりします。風邪をひいている人は咳をしたり、足のわるい人は杖をついていたりと目で見てわかる病気と違い、認知症は見た目ではわからない頭の病気です。

2 認知症によるもの忘れの特徴はどうでしょう？

- ① 遠い昔のことを忘れる
- ② ヒントを与えられても思い出せない

正しい解説は②

認知症の人たちのもの忘れは体験した出来事全てを忘れてしまい、ヒントを与えられても思い出せないことが多い。

もの忘れを自覚していません。その一方で、認知症の人は小さい頃に体験した出来事や仕事の内容など遠い昔のことはよく覚えていて、時々私たちに昔の思い出話をすることがあります。そんな時は、やさしく聞きましょう。

3 おじいちゃんはご飯を食べたのに「食べていない」と言っています。どうしたらいいでしょう？

- ① さっき食べた事実を、食器を見せながら説明する
- ② 食事から他の興味のある話題に変える

正しい解説は②

認知症が進行するとごはんを食べたのに、それを忘れて「まだ食べていない」と言うことがあります。

認知症の人にとっては食べたことをすっかり忘れているため、お腹がいっぱいないと感じれば「食べていない」と感じます。

さらに、家族からさっきご飯を食べた事実を説明されても忘っているので納得できず、「この家ではご飯を食べさせてもらえない」という

家族に対する不信感が強まります。「食べたでしょう」と事実を教えるも不信感がさらに強くなるだけです。

「一緒にお茶を飲もうか」などと、食事から他の興味がある話題に変えるとよいでしょう。

4 道に迷っているお年寄りを見ました。どう対応したらいいでしょう？

- ① 目があわないようにして避ける
- ② 優しく声をかける

正しい解説は②

認知症の人は、家から外に出て自分にとって居心地の良い場所を探して歩き、

道に迷って家に帰ることができないことがあります。困っているお年寄りの方を見かけたら、目があわないようにして避けたりせず、

まずは、「どうしましたか」と優しく声をかけるようにしましょう。

5 おばあちゃんが同じことをくり返したずねてきました。どうしたらいいでしょう？

- ① やさしくくり返し質問の答えを教えてあげたり、話し相手になったりする
- ② 「どうして同じことばかり聞くの？」と怒って言う。

正しい解説は①

認知症はもの忘れをする病気なので、「今日の曜日」や「明日の予定」などの同じ質問を何度もすることができます。

これは忘れては心配だという気持ちがあるため、くり返し聞いてくるのです。これまで同じ質問をしている記憶はないので、

初めて質問されたときのように笑顔で丁寧に教えましょう。